

第 63 回合志市地域公共交通協議会 次第

令和 4 年 6 月 30 日（木）13：15～

ヴィーブル 2 階 研修室

1 開会

2 委嘱状交付（代表）

3 市長あいさつ

4 会長及び副会長選出

5 報告事項

（1）令和 3 年度コミュニティバス運行実績報告について

資料 1

6 協議事項

（1）コミュニティバス運行事業評価について

資料 2

（2）令和 4 年度事業計画（案）について

資料 3

（3）合志市生活交通確保維持改善計画（案）について

資料 4

（4）御代志駅前広場完成に伴うバス停の移設について

資料 5

（5）子ども無料（大人 100 円）の日実施に向けた協議運賃の承認について

資料 6

7 その他

8 閉会

合志市地域公共交通協議会委員名簿 (R4.6.1現在)

要綱区分	組織・団体名	役職	氏名	備考	
(1) 市長又はその指名する者	合志市	技監	マツナガ ノブヒロ 松永 信弘		
(2) 市民又は利用者の代表者	合志市区長連絡協議会	副会長	ムラカミ カオリ 村上 香織	※	
	合志市老人クラブ連合会	事務局長	テラモト ヒデノブ 寺本 秀信		
	合志市身体障害者福祉協議会	理事	シマダ タダアキ 島田 忠昭		
	合志市PTA連絡協議会	事務局	サカモト トモコ 坂本 智子	※	
	須屋コミュニティ委員会	推薦	ノグチ テカコ 野口 チカ子		
	一般公募			フタゴイシ トモコ 二子石 智子	※
				サイバ トシユキ 齊場 俊之	
	(3) 一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体の代表者	熊本電気鉄道株式会社	自動車事業部長	サカモト アキフミ 坂本 昭文	
	有限会社銀杏交通タクシー	代表取締役	ノダ テツシ 野田 徹志		
	株式会社相互交通	取締役	ヤマノ イツベイ 山野 一平		
	有限会社キティー交通	代表取締役	コモリダ マサノリ 小森田 政憲		
	一般社団法人熊本県バス協会	専務理事	トミタ ヒロシ 富田 廣志		
	一般社団法人熊本市タクシー協会	事務局長	ウエマツ ヒデキ 上松 秀樹	※	
(5) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者	熊本電気鉄道労働組合	書記長	フクダ タケフミ 福田 赴文		
	熊本県自動車交通労働組合	執行委員長	ノダ ダイスケ 野田 大輔	※	
(6) 国土交通省九州運輸局熊本運輸支局長又はその指名する者	九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (企画調整担当)	シライシ ハヤト 白石 勇人		
		首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	タムラ マサノリ 田村 正宜	※	
(7) 道路管理者、交通管理者、学識経験者	国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所	調査第二課長	ヤノ シンイチ 矢野 慎一	※ 代理出席 技官 石田 祐介	
	熊本県県北広域本部	土木部長	タカハシ ヨシヒコ 高橋 慶彦	※	
	合志市	建設課長	ハラダ カズヒコ 原田 和彦	※ 代理出席 主幹 福岡 綾	
	熊本県北合志警察署	交通第一課長	マツモト タケアキ 松本 武揚	※	
	熊本学園大学	経済学部 教授	ミソガミ ショウシ 溝上 章志		
	(9) その他の協議会が必要と認める者	合志市企業等連絡協議会	事務局長	タウチ ヤスタカ 田内 康敬	
		合志市商工会	理事	イシハラ マサタカ 石原 政孝	
		合志市社会福祉協議会	班長	ハヤシ ショウゴ 林 省吾	
合志市ボランティア連絡協議会		監事	サクノ ジュンイチ 作野 淳一	※	
熊本市交通政策部交通企画課		課長	イイホシ シュウイチ 飯干 修一	※ 代理出席 課長補佐 松本 達典	

備考欄「※」は、令和4年度新任委員

【事務局】

合志市 市長公室	室長	吉村 幸一	
合志市 市長公室 企画課	課長	松田 勝	
	審議員	西田 健太郎	
	課長補佐	大久保 志穂	
	主査	佐藤 浩明	

資料1

令和3年度コミュニティバス運行実績報告について

合志市地域公共交通協議会
令和4年6月30日

令和3年度コミュニティバス(全路線)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	8,334,285	8,494,322	8,355,991	8,587,671	8,589,465	8,342,611	8,589,465	8,338,591	8,333,998	8,022,750	7,745,763	8,653,530	100,388,442	90,057,235	1.11	81,896,101	1.23
運賃収入(円) b	634,440	490,560	557,330	671,040	646,180	553,160	671,130	668,180	679,530	542,730	540,400	733,120	7,387,800	7,066,575	1.05	10,880,395	0.68
委託料(円) c	7,699,845	8,003,762	7,798,661	7,916,631	7,943,285	7,789,451	7,918,335	7,670,411	7,654,468	7,480,020	7,205,363	7,920,410	93,000,642	82,990,660	1.12	71,015,706	1.31
収支率 (b÷a)×100	7.6%	5.8%	6.7%	7.8%	7.5%	6.6%	7.8%	8.0%	8.2%	6.8%	7.0%	8.5%	7.4%	7.8%	0.94	13.3%	0.55
利用者数(人) e	5,672	4,693	5,521	6,149	5,564	5,484	6,335	6,424	6,383	4,830	5,209	6,726	68,990	56,728	1.22	82,557	0.84
運行日数(日) f	30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	28	31	361	361	1.00	363	0.99
運行便数(便) g	1,484	1,510	1,488	1,530	1,522	1,480	1,526	1,480	1,480	1,422	1,376	1,534	17,832	13,806	1.29	9,930	1.80
1便当たり利用者数 e÷g	3.8	3.1	3.7	4.0	3.7	3.7	4.2	4.3	4.3	3.4	3.8	4.4	3.9	4.1	0.94	8.3	0.47
市民一人当たり負担額(円)※	141	147	143	145	146	143	145	141	141	137	132	146	1,709	1,554	1.10	1,339	1.28
R2年度利用者数(人)h	2,942	3,242	4,843	5,280	4,668	4,763	5,700	5,017	5,292	4,250	4,540	6,191	56,728				
R2年比 e÷h	1.93	1.45	1.14	1.16	1.19	1.15	1.11	1.28	1.21	1.14	1.15	1.09	1.22				

※市民一人当たり負担額についてはR3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

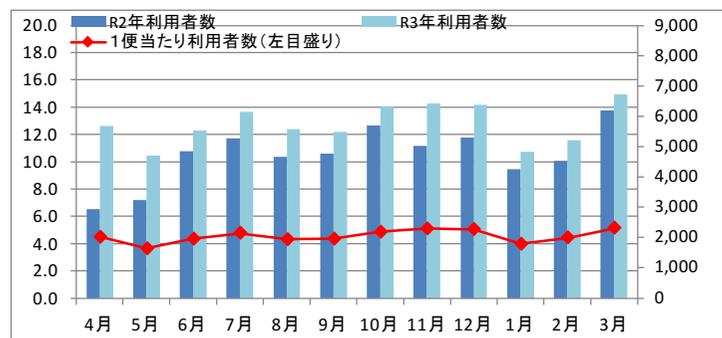


図1-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度利用者数は68,990人となり、前年度の56,728人の1.22倍となった。一方で、1便当たり利用者数は令和3年度は3.9人となり、前年度の4.1人を下回った。

熊本県にまん延防止特別措置適用された5/16~6/13、8/8~9/30の期間はいずれも利用者数は減少している。年明けの令和4年1月からの減少は新型コロナの県内感染者数の増加によるもの

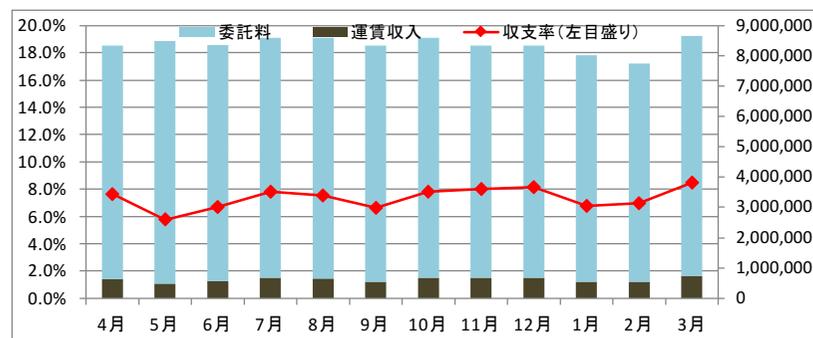


図1-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料は、運行経費(月当たり総運行距離×運行キロ単価)から運賃収入を差し引いた額であり、月ごとの運行便数によって変動している。

令和2年度の再編に伴い増便しているため、運行経費は前年度より増加している。そのため、運賃収入は前年度を上回るが、運行経費の増により令和3年度委託料は93,000,642円となり、前年度の82,990,660円から約10,000,000円の増加となった。

令和3年度レターバス(3路線)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	7,210,305	7,370,342	7,232,011	7,413,751	7,435,455	7,188,601	7,435,455	7,184,581	7,179,988	6,933,420	6,686,853	7,448,260	86,719,022	68,829,492	1.26	50,418,602	1.72
運賃収入(円) b	614,070	475,760	541,130	655,210	630,180	538,140	655,000	650,330	650,590	525,930	519,570	714,690	7,170,600	6,476,615	1.11	9,653,890	0.74
委託料(円) c	6,596,235	6,894,582	6,690,881	6,758,541	6,805,275	6,650,461	6,780,455	6,534,251	6,529,398	6,407,490	6,167,283	6,733,570	79,548,422	62,352,877	1.28	40,764,712	1.95
収支率 (b÷a)×100	8.5%	6.5%	7.5%	8.8%	8.5%	7.5%	8.8%	9.1%	9.1%	7.6%	7.8%	9.6%	8.3%	9.4%	0.88	19.1%	0.43
利用者数(人) e	5,499	4,570	5,354	5,989	5,439	5,334	6,158	6,237	6,148	4,680	5,029	6,516	66,953	51,985	1.29	72,897	0.92
運行日数(日) f	30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	28	31	361	361	1.00	363	0.99
運行便数(便) g	1,224	1,250	1,228	1,258	1,262	1,220	1,262	1,220	1,220	1,178	1,136	1,266	14,724	9,340	1.58	4,081	3.61
1便当たり利用者数 e÷g	4.5	3.7	4.4	4.8	4.3	4.4	4.9	5.1	5.0	4.0	4.4	5.1	4.5	5.6	0.82	17.9	0.25
市民一人当たり負担額(円)※	121	127	123	124	125	122	125	120	120	118	113	124	1,461	1,168	1.25	769	1.90
R2年度利用者数(人)h	2,428	2,740	4,235	4,611	3,981	4,121	5,449	4,801	5,111	4,098	4,398	6,012	51,985				
R2年比 e÷h	2.26	1.67	1.26	1.30	1.37	1.29	1.13	1.30	1.20	1.14	1.14	1.08	1.29				

※市民一人当たり負担額についてはR3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出
 ※令和2年度4月～9月の利用者数は、レターバス(右回り・左回り)及び東西線の合計

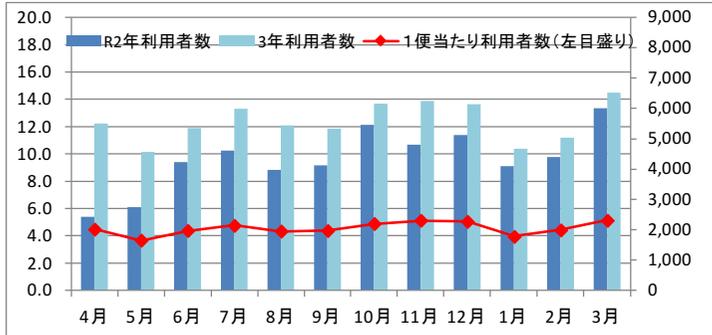


図1-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

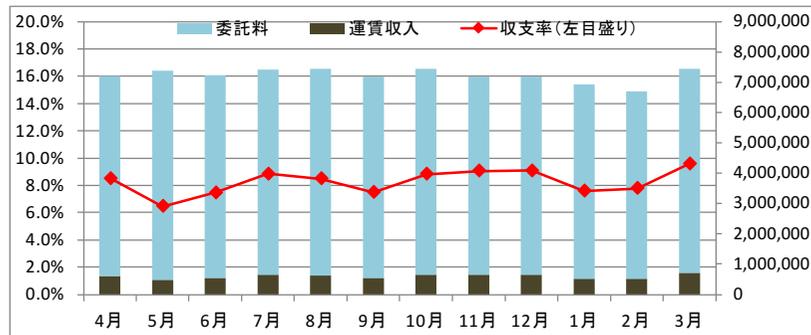


図1-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

令和3年度の利用者数は66,953人となり、前年度利用者数51,985人の1.29倍となった。1便当たり利用者数は令和3年度は4.5人となり、前年度の5.6人を下回った。

委託料は79,548,422円となり、前年度の62,352,877円に対し、約17,000,000円の増加となった。利用者数や運賃収入も増加しているが、運行経費がそれ以上に大きく増加している。
 収支率については、8.3%となっており、前年度9.4%に対し、1.1%の減少となった。

令和3年度レターバス(北ルート)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2年半期分	R3/R2
運行経費(円) a	1,293,480	1,305,395	1,301,913	1,322,260	1,330,693	1,285,047	1,330,693	1,285,047	1,285,047	1,239,401	1,193,757	1,339,126	15,511,859	7,626,599	1.01
運賃収入(円) b	71,020	58,940	61,100	68,320	63,090	48,480	65,280	69,890	66,630	61,000	61,890	67,610	763,250	416,040	0.94
委託料(円) c	1,222,460	1,246,455	1,240,813	1,253,940	1,267,603	1,236,567	1,265,413	1,215,157	1,218,417	1,178,401	1,131,867	1,271,516	14,748,609	7,210,559	1.01
収支率 (b÷a)×100	5.5%	4.5%	4.7%	5.2%	4.7%	3.8%	4.9%	5.4%	5.2%	4.9%	5.2%	5.0%	4.9%	5.5%	0.94
利用者数(人) e	836	749	807	794	618	736	881	916	798	694	704	764	9,297	4,547	1.05
運行日数(日) f	30	31	30	31	31	30	31	30	30	29	28	31	362	178	1.01
運行便数(便) g	462	470	464	474	476	460	476	460	460	444	428	478	5,552	2,744	1.00
1便当たり利用者数 e÷g	1.8	1.6	1.7	1.7	1.3	1.6	1.9	2.0	1.7	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.04
市民一人当たり負担額(円)※	22	23	23	23	23	23	23	22	22	22	21	23	271	135	0.99
令和2年度利用者数(人)h							875	739	728	691	642	872	4,547		
対R2年比 e÷h							1.01	1.24	1.10	1.00	1.10	0.88	1.05		R3の半期分と対比

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

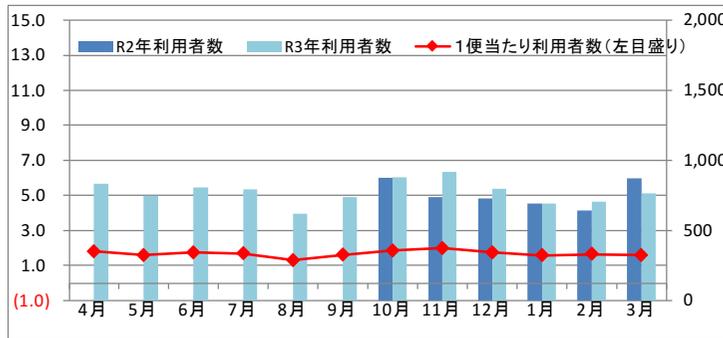


図2-1. 月別利用者数(R2、R3年度)及び1便当たり利用者数(R3年度)の推移

北ルートの10月～3月の令和3年度利用者数は4,757人となっており、前年の同期間の利用者数4,547人とほぼ横ばいとなっている。

1便あたりの利用者数も前年度同様の1.7人となっている。

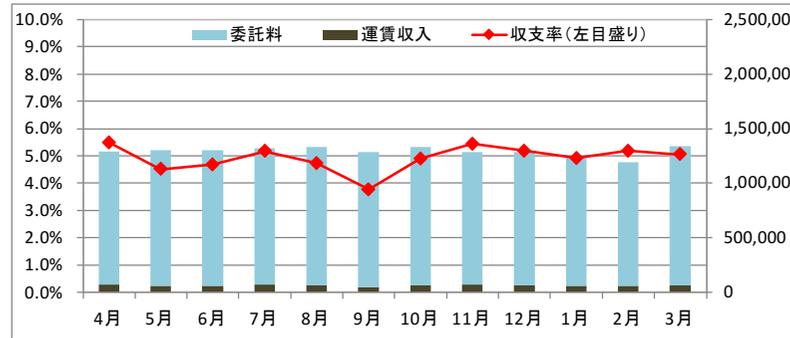


図2-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

令和3年度の10月～3月の委託料は7,280,771円となっており、前年度の同期間7,210,559と横ばいとなっている。収支率は4.9%となっており、前年度の5.5%を下回った。

令和3年度レターバス(中央ルート)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2半期分	R3/R2
運行経費(円) a	2,104,495	2,174,645	2,104,495	2,174,645	2,174,645	2,104,495	2,174,645	2,100,475	2,095,882	2,026,019	1,956,156	2,165,744	25,356,341	12,448,740	1.01
運賃収入(円) b	41,880	41,720	46,340	53,550	48,320	51,660	56,660	60,060	57,710	45,390	46,950	66,300	616,540	270,470	1.23
委託料 (円) c	2,062,615	2,132,925	2,058,155	2,121,095	2,126,325	2,052,835	2,117,985	2,040,415	2,038,172	1,980,629	1,909,206	2,099,444	24,739,801	12,178,270	1.00
収支率 (b÷a)×100	2.0%	1.9%	2.2%	2.5%	2.2%	2.5%	2.6%	2.9%	2.8%	2.2%	2.4%	3.1%	2.4%	2.2%	1.22
利用者数(人) e	588	548	658	681	531	649	706	708	700	537	586	697	7,589	3,102	1.27
運行日数(日) f	30	31	30	31	31	30	31	30	30	29	28	31	362	178	1.01
運行便数(便) g	300	310	300	310	310	300	310	300	300	290	280	310	3,620	1,790	1.00
1便当たり利用者数 e÷g	2.0	1.8	2.2	2.2	1.7	2.2	2.3	2.4	2.3	1.9	2.1	2.2	2.1	1.7	1.27
市民一人当たり負担額(円)※	38	39	38	39	39	38	39	37	37	36	35	39	454	228	0.98
令和2年度利用者数(人)h							590	534	561	414	470	533	3,102		
対R2年比 e÷h							1.20	1.33	1.25	1.30	1.25	1.31	1.27		R3の半期分と対比

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434 人より算出

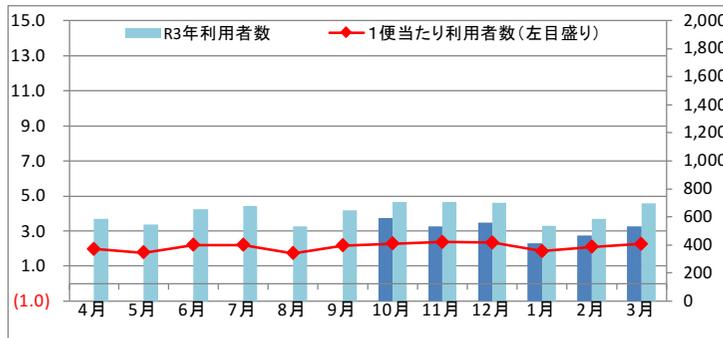


図2-1. 月別利用者数(R2,R3年度)及び1便当たり利用者数(R3年度)の推移

中央ルートの10月～3月の令和3年度利用者数は3,934人となっており、前年の同期間の利用者数3,102人の1.27倍となっている。

1便あたりの利用者数は年間平均2.1人となっており、前年度の1.7人より増加している。

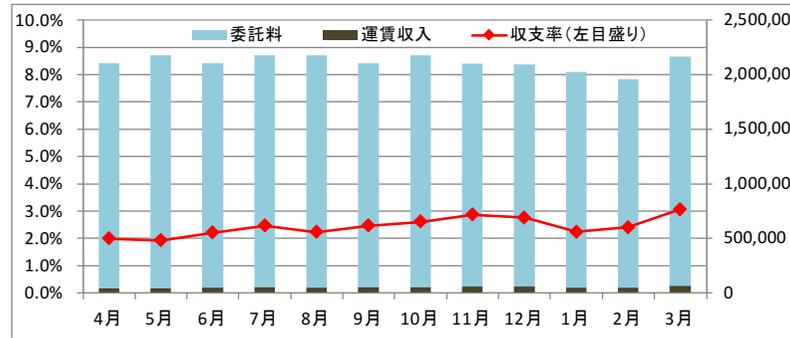


図2-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

令和3年度の10月～3月の委託料は12,185,851円となっており、前年度の同期間12,178,270と横ばいとなっている。

収支率は2.4%となり、昨年度の2.2%からほぼ横ばいとなっている。

令和3年度レターバス(南ルート)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2半期分	R3/R2
運行経費(円) a	3,812,330	3,890,302	3,825,603	3,916,846	3,930,117	3,799,059	3,930,117	3,799,059	3,799,059	3,668,000	3,536,940	3,943,390	45,850,822	22,508,666	1.01
運賃収入(円) b	501,170	375,100	433,690	533,340	518,770	438,000	533,060	520,380	526,250	419,540	410,730	580,780	5,790,810	2,792,150	1.07
委託料(円) c	3,311,160	3,515,202	3,391,913	3,383,506	3,411,347	3,361,059	3,397,057	3,278,679	3,272,809	3,248,460	3,126,210	3,362,610	40,060,012	19,716,516	1.00
収支率 (b÷a)×100	13.1%	9.6%	11.3%	13.6%	13.2%	11.5%	13.6%	13.7%	13.9%	11.4%	11.6%	14.7%	12.6%	12.4%	1.06
利用者数(人) e	4,075	3,273	3,889	4,514	4,290	3,949	4,571	4,613	4,650	3,449	3,739	5,055	50,067	22,220	1.17
運行日数(日) f	30	31	30	31	31	30	31	30	30	29	28	31	362	178	1.01
運行便数(便) g	462	470	464	474	476	460	476	460	460	444	428	478	5,552	2,744	1.00
1便当たり利用者数 e÷g	8.8	7.0	8.4	9.5	9.0	8.6	9.6	10.0	10.1	7.8	8.7	10.6	9.0	8.1	1.17
市民一人当たり負担額(円)※	61	65	62	62	63	62	62	60	60	60	57	62	736	369	0.98
令和2年度利用者数(人)h							3,984	3,528	3,822	2,993	3,286	4,607	22,220		
対R2年比 e÷h							1.15	1.31	1.22	1.15	1.14	1.10	1.17		R3の半期分と対比

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

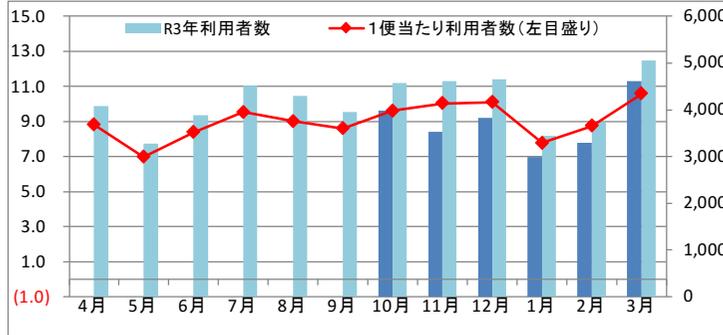


図2-1. 月別利用者数(R2,R3年度)及び1便当たり利用者数(R3年度)の推移

南ルートの10月～3月の令和3年度利用者数は26,077人となっており、前年の同期間の利用者数22,220人の1.17倍となっている。

1便あたりの利用者数は年間平均9.0人となっており、前年度の8.1人より増加している。

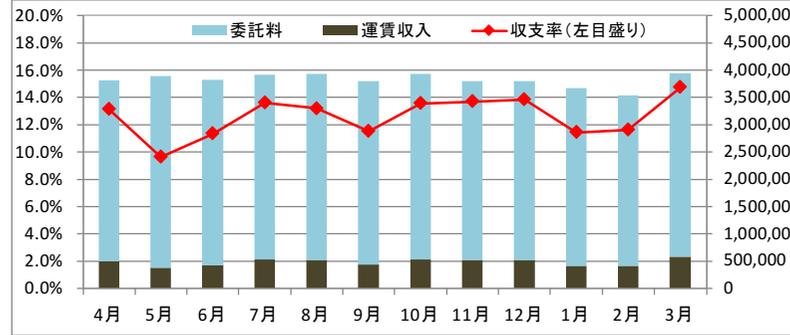


図2-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

令和3年度の10月～3月の委託料は19,685,825円となっており、前年度の同期間19,716,516円と横ばいとなっている。

収支率は12.6%となっており、前年度12.4%と大きな変化はない。1月に減少したが、3月には再度増加した。

令和3年度乗り合いタクシー(5路線)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	1,123,980	1,123,980	1,123,980	1,173,920	1,154,010	1,154,010	1,154,010	1,154,010	1,154,010	1,089,330	1,058,910	1,205,270	13,669,420	15,885,137	0.86	19,509,359	0.70
運賃収入(円) b	20,370	14,800	16,200	15,830	16,000	15,020	16,130	17,850	28,940	16,800	20,830	18,430	217,200	460,660	0.47	995,065	0.22
委託料(円) c	1,103,610	1,109,180	1,107,780	1,158,090	1,138,010	1,138,990	1,137,880	1,136,160	1,125,070	1,072,530	1,038,080	1,186,840	13,452,220	15,424,477	0.87	18,514,294	0.73
収支率 (b÷a)×100	1.8%	1.3%	1.4%	1.3%	1.4%	1.3%	1.4%	1.5%	2.5%	1.5%	2.0%	1.5%	1.6%	2.9%	0.55	5.1%	0.31
利用者数(人) e	173	123	167	160	125	150	177	187	235	150	180	210	2,037	3,606	0.56	7,584	0.27
運行日数(日) f	26	26	26	27	26	26	26	26	26	24	24	27	310	299	1.04	310	1.00
運行便数(便) g	260	260	260	272	260	260	264	260	260	244	240	268	3,108	3,010	1.03	2,945	1.06
1便当たり利用者数 e÷g	0.7	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.9	0.6	0.8	0.8	0.7	1.2	0.55	2.6	0.25
市民一人当たり負担額(円)※	20	20	20	21	21	21	21	21	21	20	19	22	247	289	0.86	349	0.71
R2年度利用者数(人)h	357	321	423	450	480	454	251	216	181	152	142	179	3,606				
R2年比 e÷h	0.48	0.38	0.39	0.36	0.26	0.33	0.71	0.87	1.30	0.99	1.27	1.17	0.56				

※市民一人当たり負担額についてはR3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

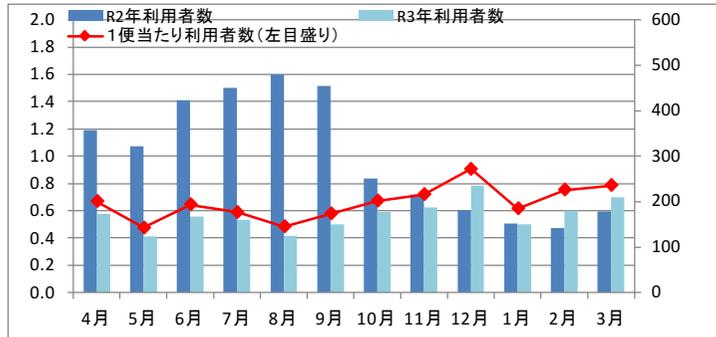


図1-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度の利用者数は2,037人となっており、前年度の3,606人より約1,600人減少している。

1便あたり利用者数も令和3年度は0.7人となり、令和2年度の1.2人より減少した。

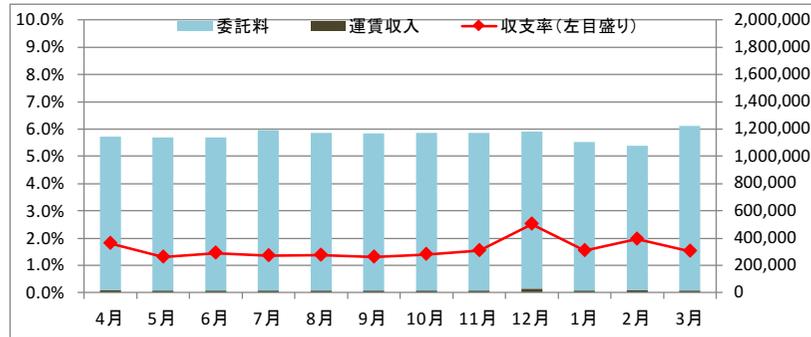


図1-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料について、令和3年度は13,452,220円となっており、令和2年度の15,424,477円より約1,970,000円減少している。令和2年10月の再編により、運行経費が減少しているため、運賃収入も減少しているが、委託料の減少につながっている。

令和3年度収支率は1.6%となっており、令和2年度の2.9%より低下した。

令和3年度乗り合いタクシー（後川辺線）運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	161,590	161,590	161,590	174,020	167,310	167,310	167,310	167,310	167,310	154,440	154,440	180,180	1,984,400	2,029,874	0.98	2,618,570	0.76
運賃収入(円) b	3,450	5,080	6,890	3,500	5,540	6,050	3,230	2,930	2,550	900	3,010	5,400	48,530	50,030	0.97	84,750	0.57
委託料(円) c	158,140	156,510	154,700	170,520	161,770	161,260	164,080	164,380	164,760	153,540	151,430	174,780	1,935,870	1,979,844	0.98	2,533,820	0.76
収支率 (b÷a)×100	2.1%	3.1%	4.3%	2.0%	3.3%	3.6%	1.9%	1.8%	1.5%	0.6%	1.9%	3.0%	2.4%	2.5%	0.99	3.2%	0.76
利用者数(人) e	36	44	45	32	36	33	22	35	22	8	28	43	384	486	0.79	657	0.58
運行日数(日) f	13	13	13	14	13	13	13	13	13	12	12	14	156	154	1.01	155	1.01
運行便数(便) g	52	52	52	56	52	52	52	52	52	48	48	56	624	616	1.01	620	1.01
1便当たり利用者数 e÷g	0.7	0.8	0.9	0.6	0.7	0.6	0.4	0.7	0.4	0.2	0.6	0.8	0.6	0.8	0.78	1.1	0.58
市民一人当たり負担額(円)※	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	37	0.96	47	0.76
R2年度利用者数(人)h	30	37	40	50	43	59	35	37	44	38	32	41	486				
R2年比 e÷h	1.20	1.19	1.13	0.64	0.84	0.56	0.63	0.95	0.50	0.21	0.88	1.05	0.79				

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

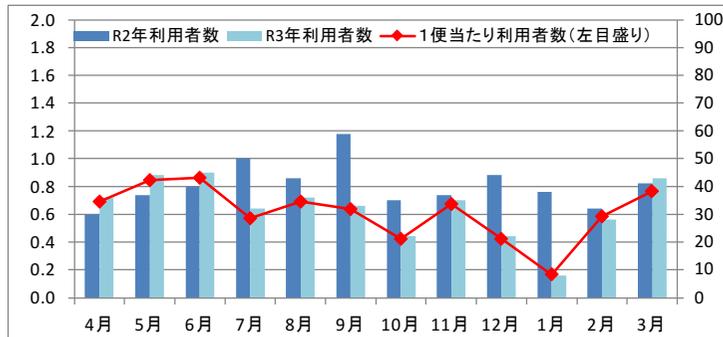


図10-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度の利用者数は384人となっており、前年度の486人の7割となっている。
特に12月から減少し、3月には再度増加している。

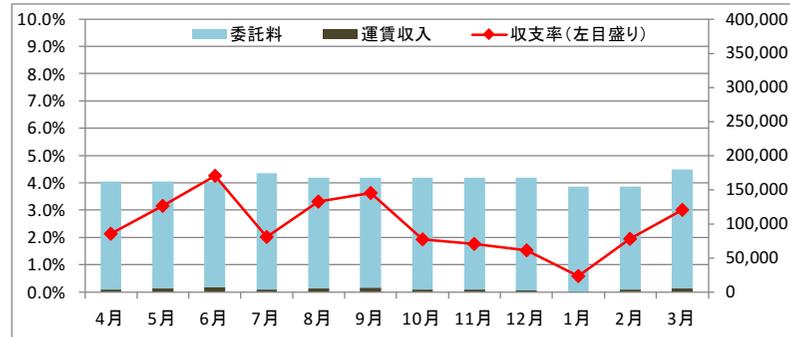


図10-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料について、令和3年度は1,935,870円となっており、令和2年度の1,979,844円とほぼ横ばいとなっている。
収支率は2.4%となっており、前年度2.5%と大きな変化はない。
まん延防止特別措置期間に合わせるように1月から減少

令和3年度乗り合いタクシー(日向・新迫線)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	168,740	168,740	168,740	168,740	174,460	174,460	174,460	174,460	174,460	161,040	161,040	174,460	2,043,800	3,438,568	0.59	7,019,949	0.29
運賃収入(円) b	3,540	2,730	1,510	2,650	1,900	2,720	4,490	4,990	3,430	4,370	4,140	4,900	41,370	85,110	0.49	240,425	0.17
委託料(円) c	165,200	166,010	167,230	166,090	172,560	171,740	169,970	169,470	171,030	156,670	156,900	169,560	2,002,430	3,353,458	0.60	6,779,524	0.30
収支率 (b÷a)×100	2.1%	1.6%	0.9%	1.6%	1.1%	1.6%	2.6%	2.9%	2.0%	2.7%	2.6%	2.8%	2.0%	2.5%	0.82	3.4%	0.59
利用者数(人) e	25	17	14	29	18	31	55	40	43	32	29	45	378	620	0.61	1,691	0.22
運行日数(日) f	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	13	154	155	0.99	155	0.99
運行便数(便) g	52	52	52	52	52	52	52	52	52	48	48	52	616	620	0.99	620	0.99
1便当たり利用者数 e÷g	0.5	0.3	0.3	0.6	0.3	0.6	1.1	0.8	0.8	0.7	0.6	0.9	0.6	1.0	0.61	2.7	0.22
市民一人当たり負担額(円)※	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	37	63	0.59	125	0.30
R2年度利用者数(人)h	48	65	86	99	105	112	14	12	14	23	17	25	620				
R2年比 e÷h	0.52	0.26	0.16	0.29	0.17	0.28	3.93	3.33	3.07	1.39	1.71	1.80	0.61				

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434 人より算出

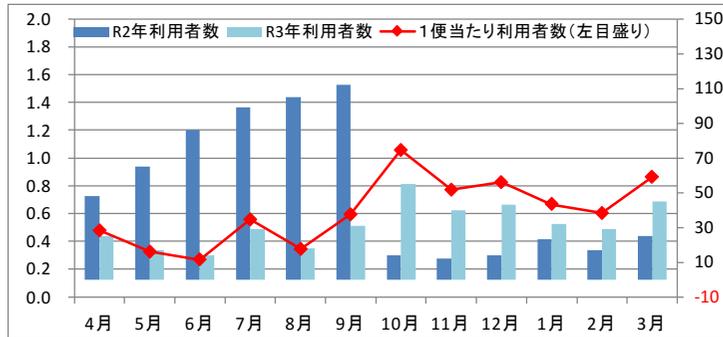


図7-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度の利用者数は378人となっており、前年度の620人の6割となっている。

1便あたり利用者数も令和3年度は0.6人となり、令和2年度の1.0人から減少している。

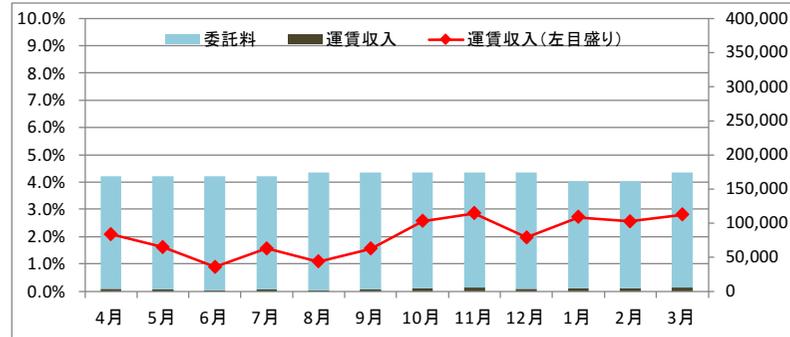


図7-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料について、令和3年度は2,002,430円となっており、令和2年度の3,353,458円と1,351,028円の削減となっている。

収支率は2.0%となっており、前年度2.5%より減少した。他の路線に比べ、1月の減少幅は小さく、3月には収支率は最も高くなっている。

令和3年度乗り合いタクシー(合生・上生線)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	214,500	214,500	214,500	231,000	220,220	220,220	220,220	220,220	220,220	203,280	203,280	237,160	2,619,320	2,603,760	1.01	2,888,874	0.91
運賃収入(円) b	2,410	1,280	3,000	3,230	1,060	2,560	2,780	2,100	1,360	600	900	610	21,890	33,610	0.65	100,060	0.22
委託料(円) c	212,090	213,220	211,500	227,770	219,160	217,660	217,440	218,120	218,860	202,680	202,380	236,550	2,597,430	2,570,150	1.01	2,788,814	0.93
収支率 (b÷a)×100	1.1%	0.6%	1.4%	1.4%	0.5%	1.2%	1.3%	1.0%	0.6%	0.3%	0.4%	0.3%	0.8%	1.3%	0.65	3.5%	0.24
利用者数(人) e	18	10	21	23	10	18	18	21	16	4	7	9	175	287	0.61	896	0.20
運行日数(日) f	13	13	13	13	13	13	14	12	13	12	12	13	154	154	1.00	155	0.99
運行便数(便) g	52	52	52	56	52	52	52	52	52	48	48	56	624	538	1.16	465	1.34
1便当たり利用者数 e÷g	0.3	0.2	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	0.53	1.9	0.15
市民一人当たり負担額(円)※	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	48	0.99	51	0.93
R2年度利用者数(人)h	31	30	45	42	44	42	12	8	7	8	6	12	287				
R2年比 e÷h	0.58	0.33	0.47	0.55	0.23	0.43	1.50	2.63	2.29	0.50	1.17	0.75	0.61				

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

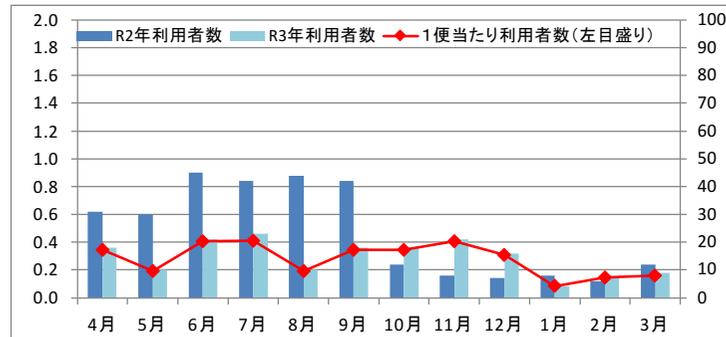


図8-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度の利用者数は175人となっており、前年度の287人の6割となっている。

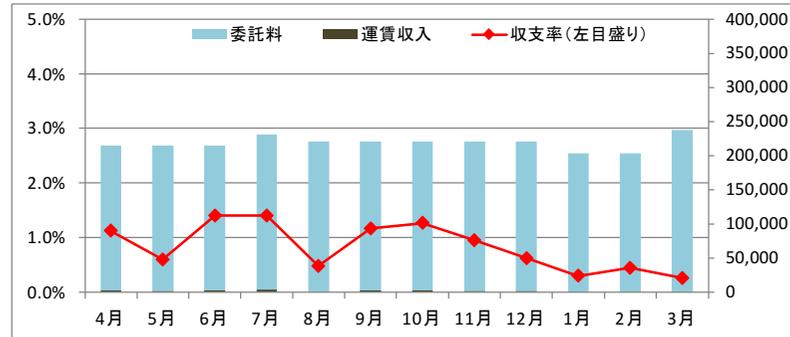


図8-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料について、令和3年度は2,597,430円となっており、令和2年度の2,570,150円とほぼ横ばいとなっている。
収支率は0.8%となっており、前年度1.3%より減少した。
新型コロナの感染者数の少なかった10月頃から利用者は減少を続けている。

令和3年度乗り合いタクシー（合生・御代志線）運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	306,020	306,020	306,020	306,020	313,170	313,170	313,170	313,170	313,170	313,170	289,080	313,170	3,705,350	4,019,807	0.92	4,274,182	0.87
運賃収入(円) b	8,110	3,900	3,150	3,900	4,650	3,300	3,450	4,800	10,750	7,600	6,450	3,080	63,140	142,610	0.44	280,150	0.23
委託料(円) c	297,910	302,120	302,870	302,120	308,520	309,870	309,720	308,370	302,420	305,570	282,630	310,090	3,642,210	3,877,197	0.94	3,994,032	0.91
収支率 (b÷a)×100	2.7%	1.3%	1.0%	1.3%	1.5%	1.1%	1.1%	1.5%	3.4%	2.4%	2.2%	1.0%	1.7%	3.5%	0.48	6.6%	0.26
利用者数(人) e	67	35	73	62	42	56	71	61	84	73	88	80	792	1,241	0.64	2,169	0.37
運行日数(日) f	13	13	13	13	13	13	14	13	13	13	12	13	156	155	1.01	155	1.01
運行便数(便) g	52	52	52	52	52	52	56	52	52	52	48	52	624	620	1.01	620	1.01
1便当たり利用者数 e÷g	1.3	0.7	1.4	1.2	0.8	1.1	1.3	1.2	1.6	1.4	1.8	1.5	1.3	2.0	0.63	3.5	0.36
市民一人当たり負担額(円)※	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	6	67	73	0.92	73	0.91
R2年度利用者数(人)h	129	120	157	144	163	114	68	69	70	63	63	81	1,241				
R2年比 e÷h	0.52	0.29	0.46	0.43	0.26	0.49	1.04	0.88	1.20	1.16	1.40	0.99	0.64				

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434人より算出

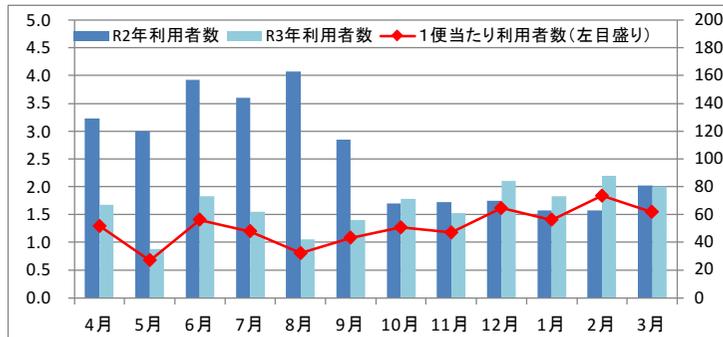


図9-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度の利用者数は792人となっており、前年度の1,241人の6割となっている。
1便あたり利用者数も令和3年度は1.3人となり、前年度の2.0人から減少している。

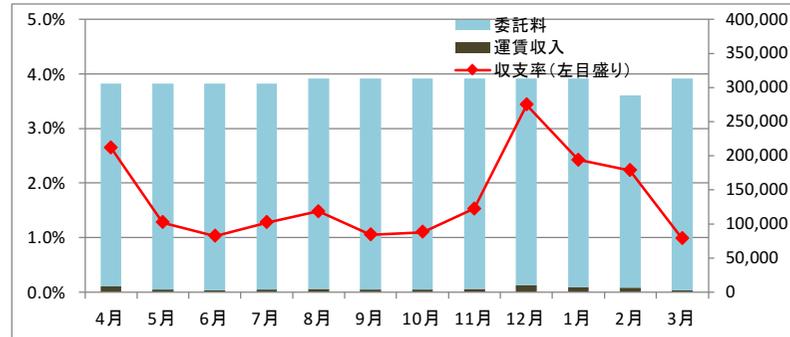


図9-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料について、令和3年度は3,642,210円となっており、令和2年度の3,877,197円とほぼ横ばいとなっている。
収支率は1.7%となっており、前年度3.5%より減少した。
10月頃から収支率は増加し、12月に最大となったが、1月

令和3年度乗り合いタクシー(須屋線)運行実績等一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2実績	R3/R2	R1年実績	R3/R1
運行経費(円) a	273,130	273,130	273,130	294,140	278,850	278,850	278,850	278,850	278,850	257,400	251,070	300,300	3,316,550	3,793,128	0.87	4,432,980	0.75
運賃収入(円) b	2,860	1,810	1,650	2,550	2,850	390	2,180	3,030	10,850	3,330	6,330	4,440	42,270	149,300	0.28	289,680	0.15
委託料(円) c	270,270	271,320	271,480	291,590	276,000	278,460	276,670	275,820	268,000	254,070	244,740	295,860	3,274,280	3,643,828	0.90	4,143,300	0.79
収支率 (b÷a)×100	1.0%	0.7%	0.6%	0.9%	1.0%	0.1%	0.8%	1.1%	3.9%	1.3%	2.5%	1.5%	1.3%	3.9%	0.32	6.5%	0.20
利用者数(人) e	27	17	14	14	19	12	11	30	70	33	28	33	308	972	0.32	2,171	0.14
運行日数(日) f	13	13	13	14	13	13	13	13	13	12	12	14	156	154	1.01	155	1.01
運行便数(便) g	52	52	52	56	52	52	52	52	52	48	48	52	620	616	1.01	620	1.00
1便当たり利用者数 e÷g	0.5	0.3	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.6	1.3	0.7	0.6	0.6	0.5	1.6	0.31	3.5	0.14
市民一人当たり負担額(円)※	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	60	68	0.88	76	0.79
R2年度利用者数(人)h	119	69	95	115	125	127	122	90	46	20	24	20	972				
R2年比 e÷h	0.23	0.25	0.15	0.12	0.15	0.09	0.09	0.33	1.52	1.65	1.17	1.65	0.32				

※市民一人当たり負担額については、R3.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 54,434 人より算出

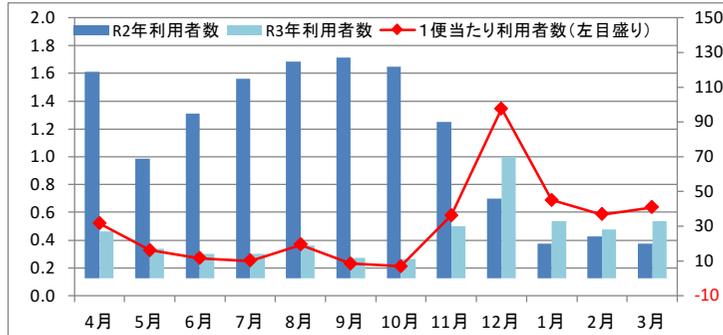


図6-1. 月別利用者数(R2、R3年度)、1便当たり利用者数(R3年度)の推移

令和3年度の利用者数は308人となっており、前年度の972人の3割となっている。

なお、沿線にある老人憩いの家の開館状況は令和3年10月26日～11月1日は臨時休館、令和4年2月24日～令和4年5月29日は温泉施設のみ利用中止となっている。

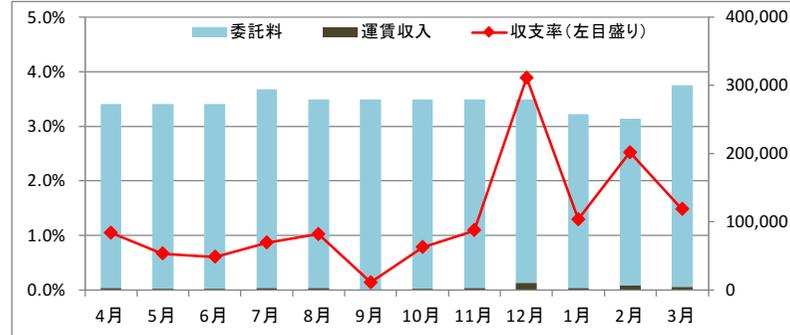


図6-2. 運賃収入、委託料、収支率の推移(R3年度)

委託料について、令和3年度は3,274,280円となっており、令和2年度の3,643,828円とほぼ横ばいとなっている。

令和3年度収支率は1.3%となっており、前年度3.9%から減少している。

10月頃から収支率は増加し、12月に最大となったが、1月から減少し、3月も回復していない。

コミュニティバス運行事業評価

合志市地域公共交通協議会
令和4年6月30日

●コミュニティバス運行事業の評価

平成 28 年 3 月に「合志市地域公共交通網形成計画」を策定しました。その中で、コミュニティバスのあり方や方向性を明確にするため「コミュニティバス運行指針・指標」を設定いたしました。また、平成 31 年 3 月に実施した第 49 回合志市地域公共交通協議会において網形成計画を令和 5 年度まで延長し、地震の影響で遅れていた再編計画の実施期間の延長のため、目標設定を見直しました。

当該計画期間（令和 3 年度）においては、下記の指標・指針に基づきコミュニティバス運行事業の評価を行い、必要に応じ運行体系等の見直しを行うこととしています。

●令和3年度コミュニティバス運行事業評価

指 標	R3 実績値 (R2 年度)	R3 目標値	R5 目標値	評価	要因等
公共交通機関を使った市内への移動での乗り換え、乗継が円滑にできていると思う市民の割合	42.3% (39.9%)	50%	52%	未達成	乗り継ぎのわかりにくさや、渋滞による待ち時間等、利便性の面で乗り継ぎが活用されていない。
コミュニティバス等の利用者数	68,990 人 (56,728 人)	92,800 人	92,800 人	未達成	昨年度より 12,000 人以上増加しているが、新型コロナの影響で減少した利用者の回復には至っていない。
公共交通機関を利用している人の割合	47.0% (45.7%)	72%	73%	未達成	運転免許自主返納者への無料券の配布の他、市広報やHPでの情報発信等、新規利用者の掘り起こしを行ったものの、アンケート結果には反映しなかった。
市民 1 人当たりのコミュニティバス等の運行委託料	1,709 円/人 (1,554 円/人)	800 円/人	800 円/人	未達成	再編に伴う運行便数の増加に伴い、運行費用が増加したことに加え、利用者数が減少し、運賃収入が減少している。

●未達成項目に対する対策(案)について

目標値達成のため、運行指針に基づき次のとおり対策(案)を実施する。

指 標	R3 実績値 (R2 年度)	R4 目標値	対策(案)	理由等
公共交通機関を使った市内への移動での乗り換え乗継が円滑にできていると思う市民の割合	42.3% (39.9%)	51%	利用促進策の実施	利用者への説明の機会を増やし、バスロケーションシステムの紹介や、マイ時刻票の活用により、乗り継ぎによる利用の啓発を行っていく。
コミュニティバス等の利用者数	68,990 人 (56,728 人)	92,800 人	利用促進策の実施	新型コロナウイルスの影響により、減少した利用者の回復及び路線再編に伴う新規利用者の掘り起しが課題と考えている。 消毒・換気等感染防止対策を実施しながら、ホームページや広報紙で再編後の路線について周知を実施していく。また、出前講座の他、地域で活動する高齢者の団体等に向け周知啓発を実施するなど新規利用者の掘り起こしを実施していく。
公共交通機関を利用している人の割合	47.0% (45.7%)	72.5%	利用促進策の実施	
市民1人当たりのコミュニティバス等の運行委託料	1,709 円/人 (1,554 円/人)	800 円/人	利用促進策の実施 費用見直し検討	



取組の概要

こうしぼちぼち元気ポイント登録団体の活動の場へ出向き、写真を使ったコミュニティバスの利用案内、マイ時刻表やガイドマップの配布、表彰式の副賞としての回数券の贈呈により、高齢者の利用促進を図る。

合志ぼちぼち元気ポイント登録団体とは

高齢者支援課が社会福祉協議会に委託して実施している、生活支援体制整備事業のひとつ。

高齢者の元気づくり、仲間づくり、居場所づくりで活動している団体の支援を行い、高齢者の住み慣れた地域での健康的な生活の維持を目的としている。活動に応じた獲得ポイント数により年に1回表彰式を実施。事前に社会福祉協議会への登録が必要。R4年4月現在10団体が登録。

利用案内の内容

- 最寄りバス停や乗り方、時刻表の見方の説明
- 利用するバスの種類、乗継券の利用方法の説明
- マイ時刻表やガイドマップの配布
- その他質問受付等

こうしぼちぼち元気ポイント登録団体へのコミュニティバス回数券の贈呈

こうしぼちぼち元気ポイント表彰団体

順位	団体名	活動場所	R3年度 最大参加人数	表彰実施日
1位	泉ヶ丘ラジオ体操元気会	泉ヶ丘中央公園	25人	5月10日
2位	クラブみよし	御代志公民館	11人	5月23日
3位	妙泉寺ラジオ体操の会	妙泉寺公園	33人	5月18日
4位	泉ヶ丘グラウンドゴルフ愛好会	元気の森公園	23人	5月23日
5位	南陽グラウンドゴルフ愛好会	南陽区街公園	17人	5月16日
6位	男の井戸端サロン	ふれあい館隣接農園	14人	5月24日
7位	筋力トレーニング教室	人権ふれあいセンター	13人	6月16日
7位	杉並台老人クラブ若草会グランドゴルフクラブ部	杉並台中央公園	15人	5月18日
9位	NPO法人ぼっかぼかすずかけ	よんなっせ（すずかけ台）	18人	5月24日
10位	黒石原健康体操愛好会	黒石原コミュニティセンター	26人	5月26日

利用案内の内容

- 最寄りバス停や乗り方
- 時刻表の見方
- 利用するバスの種類
- 乗継券の利用方法
- マイ時刻表やガイドマップの配布

コミュニティバス回数券の贈呈

個人及び団体の表彰者に副賞としてコミュニティバス回数券を贈呈（全28綴 308枚）

- 個人** 1位～3位 全員に回数券1綴（11枚）×3人
団体 1位～5位 団体に回数券3綴（33枚）×5団体
 4位～10位 団体に回数券2綴（22枚）×5団体

取組の効果

泉ヶ丘ラジオ体操元気会と泉ヶ丘グラウンドゴルフ愛好会の合同企画として、本取組で贈呈された回数券を使用したレターバス乗車ツアーを実施。令和4年6月3日（金）に実施され、15名程の高齢者が参加した。

令和4年度事業計画(案)について

合志市地域公共交通協議会
令和4年6月30日

令和4年度公共交通関係予算および事業計画（案）

（歳入）

項目	名称	令和4年度計画額	令和3年度予算額	比較額	備考
県補助金	生活交通維持活性化総合交付金	4,593,000 円	3,605,000 円	988,000 円	県生活交通維持・活性化総合交付金 （上限5,000,000円）
諸収入	フィーダー系統補助金返還金 コミュニティバス広告収入	2,671,000 円	3,157,000 円	△ 486,000 円	フィーダー系統補助金返還金 2,617,000円 コミュニティバス広告掲載料 1,500円×3社×12ヵ月=54,000円
市一般財源		90,060,000 円	79,983,000 円	10,077,000 円	歳出予算－（国庫補助金＋県補助金 ＋諸収入）＝市一般財源
合計		97,324,000 円	86,745,000 円	10,579,000 円	

(歳出)

項目		事業計画内容	令和4年度計画額	令和3年度予算額	比較額	備考
1	協議会運営事業	地域公共交通計画実施事業の検証 協議会3回開催、作業部会3回開催 【協議内容】 ・合志市コミュニティバス再編路線検証 ・令和3年度事業評価 ・令和4年度事業計画	531,000 円	531,000 円	0 円	・協議会：19人×3回×(3,700円+2,200円) ・協議会：1人×3回×(3,700円+10,000円) 有識者 ・作業部会：8人×3回×(3,700円+2,200円) ・通信費(切手代) 11,000円
2	地域公共交通計画実施事業	バス 【レターバス】 (3路線) ◆南ルート ◆中央ルート ◆北ルート 令和2年10月に再編後のルート・ダイヤ及び便数にて運行	81,528,000 円	72,363,000 円	9,165,000 円	(運行経費－運賃収入＝委託料) 利用者減少による運賃収入の減少に伴う増
		乗り合いタクシー 【路線運行】 (5路線) ◆合生・上生線 ◆合生・御代志線 ◆後川辺線 ◆日向・新迫線 ◆須屋線 令和2年10月に再編後のルート・ダイヤ及び便数にて運行	13,828,000 円	12,537,000 円	1,291,000 円	(運行経費－運賃収入＝委託料) 利用者減少による運賃収入の減少に伴う増
		ガイドマップ(ポケット版)印刷製本 持ち運びに便利なガイドマップ(ポケット版)の作成費用	129,000 円	0 円	129,000 円	ガイドマップ(ポケット版)3,000部印刷製本費
		乗降カウントシステム導入 乗降カウントシステムシステム利用料	422,000 円	422,000 円	0 円	カウントシステム利用料422,000円

3	P&R駐車場管理運営事業	契約台数が増えるよう熊本連携中枢都市圏の事業等と連携した周知（冊子配布など）を実施する。また、適切な管理運営や啓発活動の実施について熊本電鉄と連携を図る	－ 円	－ 円	－ 円	継続して事業（啓発）を実施し公共交通への転換を図る
4	JR光の森駅駐輪場維持管理負担金支出事業	菊陽町による適切な維持管理が実施されるよう駐輪場の維持管理負担金を支出	555,000 円	555,000 円	0 円	
5	啓発・利用促進活動	・主に高齢者団体等に対し、地域公共交通に関する講座や体験乗車を実施し、新規利用者の掘り起こしを図る	121,000 円	122,000 円	△ 1,000 円	啓発・利用促進活動については、関係団体と連携を図り、利用促進の取り組み内容について検討を行っている
6	バスロケーションシステム事業	バスロケーションシステムの運営管理を行う	210,000 円	215,000 円	△ 5,000 円	コミュニティバス利便性向上推進協議会負担金
合計			97,324,000 円	86,745,000 円	10,579,000 円	

令和 4 年 6 月 日
 (名称) 合志市地域公共交通協議会

生活交通確保維持改善計画の名称

合志市地域生活交通確保維持改善計画

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

【背景と目的】

近年、利用者数の減少による経営難から、全国的にバス路線の統廃合などが進められています。本市においても、市民のマイカーへの依存度は高く、公共交通の利用者は減少傾向が続いています。特に、高齢化が進んだ農村部においては、採算上の問題からバス路線の一部が廃止されるなど、交通弱者の生活が一層不便になっている地域も見られます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響から、公共交通利用者数も減少しており、今後これらの影響については見通しが立たなくなってきました。

現在、本市内では、路線バス（熊本電鉄）、鉄道（熊本電鉄）、レターバス及び乗り合いタクシー（熊本電鉄及び市内タクシー事業者（市による補助あり））が運行していますが、路線バスの多くは市南部の住宅団地部を中心にダイヤが生まれ、熊本電鉄のサービス範囲は市内の一部に限られています。レターバス及び乗り合いタクシーについては、市内全域を網羅するように運行していますが、市の財政負担の問題もあり、最小限のサービスにとどまっています。また、隣接する大津町、菊陽町をJR豊肥線が通っていますが、本市内からJR駅（JR光の森駅）へのアクセスも十分とはいえません。

このままでは、公共交通のサービスの空白地帯が生じ、市民生活の地域格差が増大する恐れがあり、この問題の解決には交通事業者単独の経営努力では自ずと限界があります。長期的な視点に立てば、人口高齢化の一層の進展に伴い、外出手段確保の必要性は高まり、また地球温暖化防止など環境対策の点からも、公共交通の重要性が増してくるものと考えられます。

このため、公共交通サービス空白地域をなくし、市民の公共施設、病院、大規模商業施設及びJR光の森駅等へのアクセス手段を整備することを目的として、地域公共交通確保維持事業に取り組みます。

【必要性】

本市においては、大きく3つの異なる日常生活圏があり、地域によって買い物や通院といった基本的な日常生活に違いが見られる。さらに、市内の各種施設の利用等のため、市内の東西方向への公共交通による移動の確保が困難である。

これらを考慮して、市民が通いなれた商業施設、病院及び公共施設等を利用できるような公共交通を整備することが必要とされている。

また、市外への公共交通による移動では、熊本市方面への熊本電鉄やJRなどの利用を希望する声が多いため、鉄道駅を主要乗り換え拠点とし、そこに至る公共交通手段を強化についても必要とされていることから、次の路線について地域公共交通確保維持事業を活用し、住民の生活交通手段を存続させていくことが必要である。

- 地域ごとの生活圏に対応した生活支援交通及び市内移動手段の路線
- 鉄道駅やバスターミナルの拠点性を高めるフィーダー路線

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

実績

- ① 公共交通機関を使った市内外への移動での乗り継ぎが円滑にできていると思う市民の割合：43.2%→52.0%
平成28年度から1年で1%ずつの増加を目指す。
全システムで目指す。
- ② コミュニティバス等の利用者数：92,846人→92,800人
過去最高値を5年後も維持していく目標としている。
「レターバス（3路線）」利用者数 66,953人
「乗合タクシー（5路線）」利用者数 2,037人
- ③ 公共交通機関を利用している人の割合：68.8%→73%
全システムで平成28年度から0.5%ずつの増加を目標としている。
- ④ 市民1人当たりのコミュニティバス等の運行委託料：1,709円/人→800円/人
「レターバス（3路線）」1人当たり 1,461円
「乗合タクシー（5路線）」1人当たり 247円
運行委託料を維持していくため、800円を超えないようにしていく。

目標

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①	52%	52%	52%
②（全体）	92,800人	92,800人	92,800人
（レターバス）	90,800人	90,800人	90,800人
（乗合タクシー）	3,000人	3,000人	3,000人
③	73%	73%	73%
④（全体）	800円	800円	800円
（レターバス）	600円	600円	600円
（乗合タクシー）	200円	200円	200円

※当該目標と目標値については、市総合計画の指標を基に設定し、毎年実施している3,000人市民アンケートにより評価を行う。

※合志市地域公共交通網形成計画では令和5年度までの目標を設定しており、令和6年度以降の目標については、地域公共交通計画策定時に改めて設定予定となっている。そのため、令和5年度と同一のものとしている。

（変更版 合志市地域公共交通網形成計画 P68, 69 参照）

(2) 事業の効果

目標を達成することにより、次の効果が期待される。

- 市民の権利を尊重した公共交通手段の確保
- 賑わいや健康増進につながる新たな行動（アクティビティ）の誘発
- 人や環境にやさしい社会の形成
- コンパクトシティ＝目指すべき都市像の実現

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体
<ul style="list-style-type: none"> ・レターバスの路線距離の短縮化（合志市、事業者） ・乗り合いタクシー須屋線の運行形態の見直し（合志市、事業者） ・乗合タクシーデマンド型等への見直し（合志市、事業者） ・御代志駅発着の路線網再編（合志市、事業者） ・バスロケーションシステムによる案内強化（合志市、事業者） <p style="text-align: center;">（変更版 合志市地域公共交通網形成計画 P80, 81 参照）</p>
4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」を添付
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者
合志市から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称
熊本電気鉄道株式会社
7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法 【活性化法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】
※該当なし
8. 別表1の補助対象事業の基準二ただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】
※該当なし
9. 別表1の補助対象事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】
※該当なし
10. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 【地域間幹線系統のみ】
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」を添付
11. 外客来訪促進計画との整合性 【外客来訪促進計画が策定されている場合のみ】

※該当なし
12. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
(記載例) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」を添付。
13. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
14. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
※該当なし
(2) 事業の効果
※該当なし
15. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の負担者 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
16. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
17. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
18. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標	
※該当なし	
(2) 事業の効果	
※該当なし	
19. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
※該当なし	
20. 協議会の開催状況と主な議論	
令和4年6月30日(第63回)当該計画について協議し事務局一任にて合意を得られた。	
21. 利用者等の意見の反映状況	
本市の協議会の構成委員(住民・利用者代表)として、市区長連絡協議会、市老人クラブ連合会、市身体障害者福祉協議会、市PTA連絡協議会、コミュニティ委員会及びNPO法人の各種団体が参画しており、地域住民や利用者目線の意見をいただき、計画策定及び路線バス等の運行等に反映させている。	
22. 協議会メンバーの構成員	
関係都道府県	協議会への参画なし
関係市区町村	合志市
交通事業者・交通施設管理者等	熊本電気鉄道(株) (株)相互交通 (有)キティー交通 (有)銀杏交通タクシー 熊本河川国道事務所 熊本県北広域本部土木部 合志市建設課 熊本北合志警察署
地方運輸局	熊本運輸支局
その他協議会が必要と認める者	熊本学園大学教授、市商工会、利用者代表等

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 熊本県合志市竹迫 2140

(所 属) 合志市市長公室企画課

(氏 名) 佐藤 浩明

(電 話) 096-248-1813

(e-mail) h-satou@city.koshi.lg.jp

御代志駅前広場の完成に伴う バス停の移設について

《移設の概要》

令和4年10月1日の新御代志駅前広場の完成に伴い、現御代志バス停を駅前広場内に移設する必要がある。

移設内容：現御代志駅から新御代志駅前広場への御代志バス停の移設

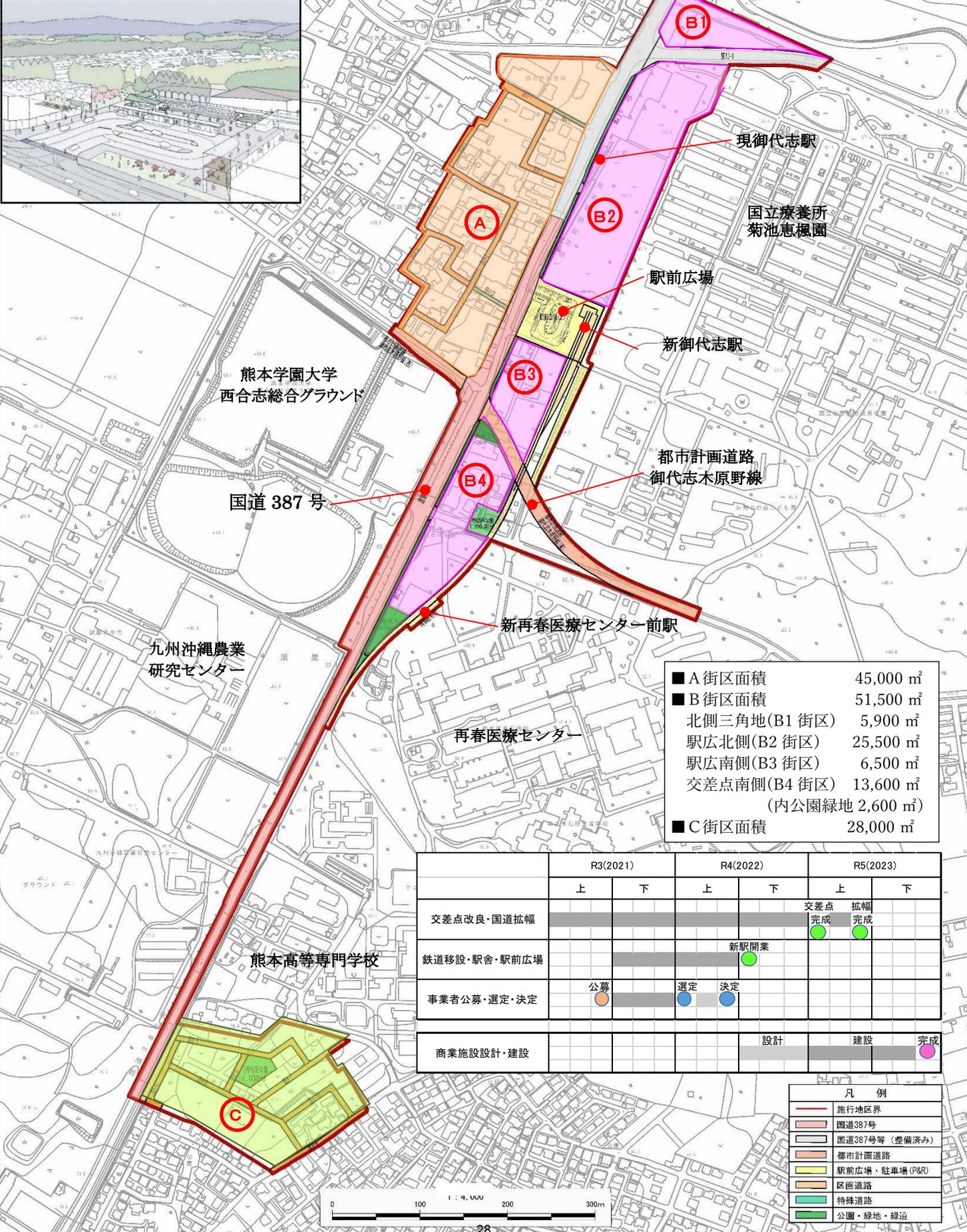
移設予定日：令和4年10月1日

熊本都市計画事業 御代志土地区画整理事業 設計図

■地区面積…17.9ha
 ■施行期間…H30(2018)～R9(2027)



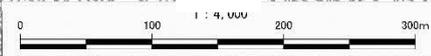
事業区域



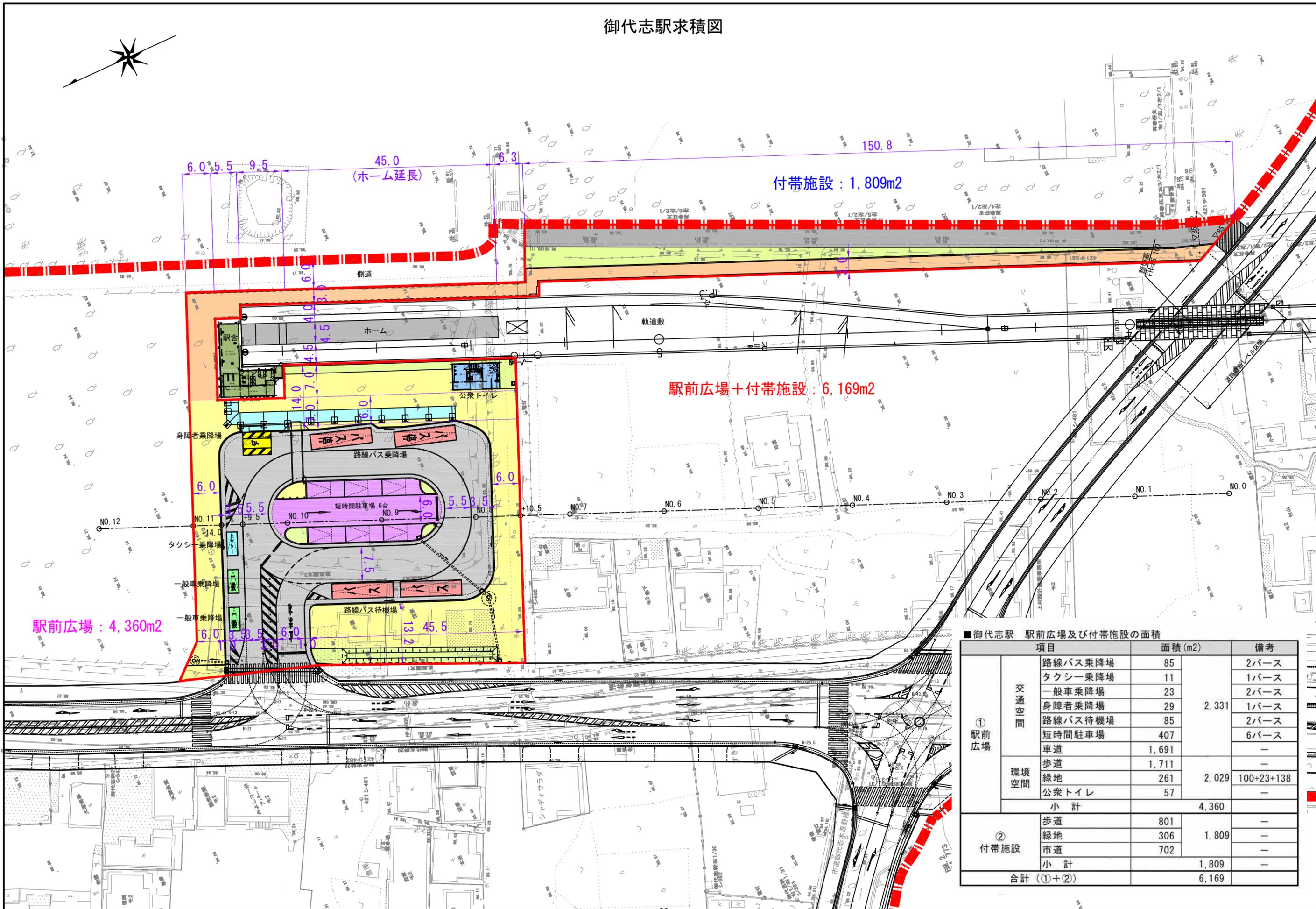
■ A街区面積	45,000 m ²
■ B街区面積	51,500 m ²
北側三角地(B1街区)	5,900 m ²
駅前広場北側(B2街区)	25,500 m ²
駅前広場南側(B3街区)	6,500 m ²
交差点南側(B4街区)	13,600 m ²
(内公園緑地 2,600 m ²)	
■ C街区面積	28,000 m ²

	R3(2021)		R4(2022)		R5(2023)	
	上	下	上	下	上	下
交差点改良・国道拡幅	[Progress bar]		[Progress bar]		交差点完成	拡幅完成
鉄道移設・駅舎・駅前広場	[Progress bar]		新駅開業		[Progress bar]	
事業者公募・選定・決定	公募	[Progress bar]	選定	決定	[Progress bar]	
商業施設設計・建設	[Progress bar]		設計		建設	完成

凡例	
[Red line]	施行地区界
[Red outline]	国道387号
[Grey outline]	国道387号等(整備済み)
[Orange outline]	都市計画道路
[Yellow outline]	駅前広場・駐車場(P&R)
[Blue outline]	区画道路
[Green outline]	特殊道路
[Green area]	公園・緑地・緑道



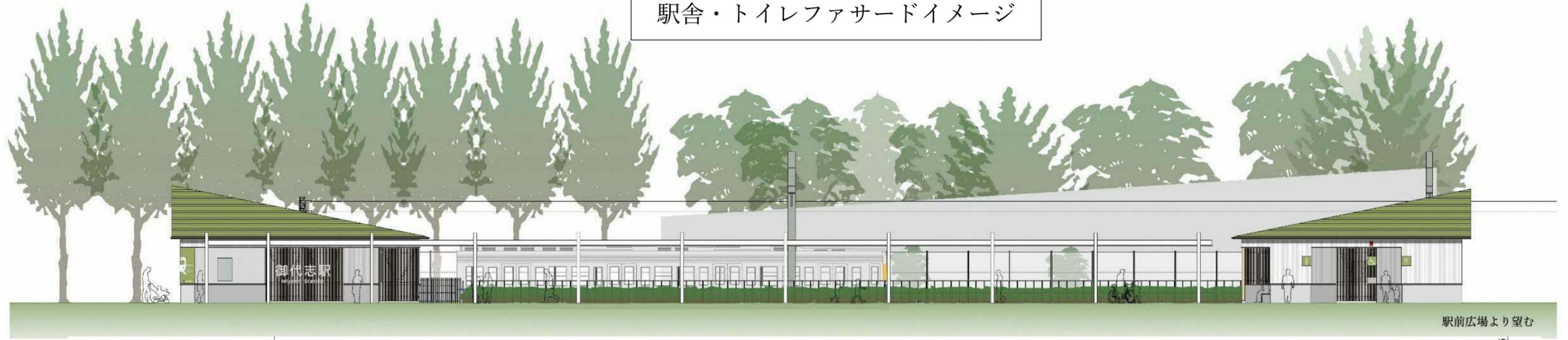
御代志駅求積図



■御代志駅 駅前広場及び付帯施設の面積

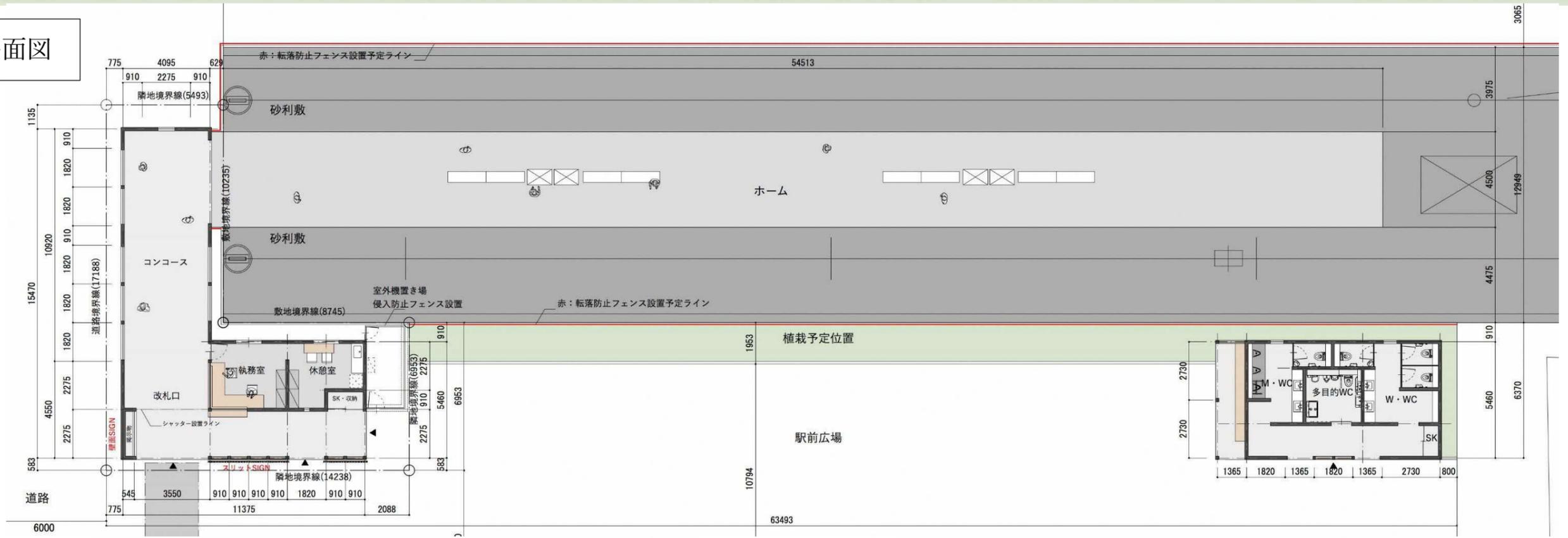
項目		面積 (m ²)		備考
① 駅前広場	交通空間	路線バス乗降場	85	2バス
		タクシー乗降場	11	1バス
		一般車乗降場	23	2バス
		身障者乗降場	29	1バス
		路線バス待機場	85	2バス
		短時間駐車場	407	6バス
	車道	1,691	-	
環境空間	歩道	1,711	-	
	緑地	261	2,029	100+23+138
	公衆トイレ	57	-	
	小計	4,360	-	
② 付帯施設	歩道	801	1,809	-
	緑地	306	-	
	市道	702	-	
	小計	1,809	-	
合計 (①+②)		6,169	-	

駅舎・トイレファサードイメージ



駅前広場より望む

全体平面図



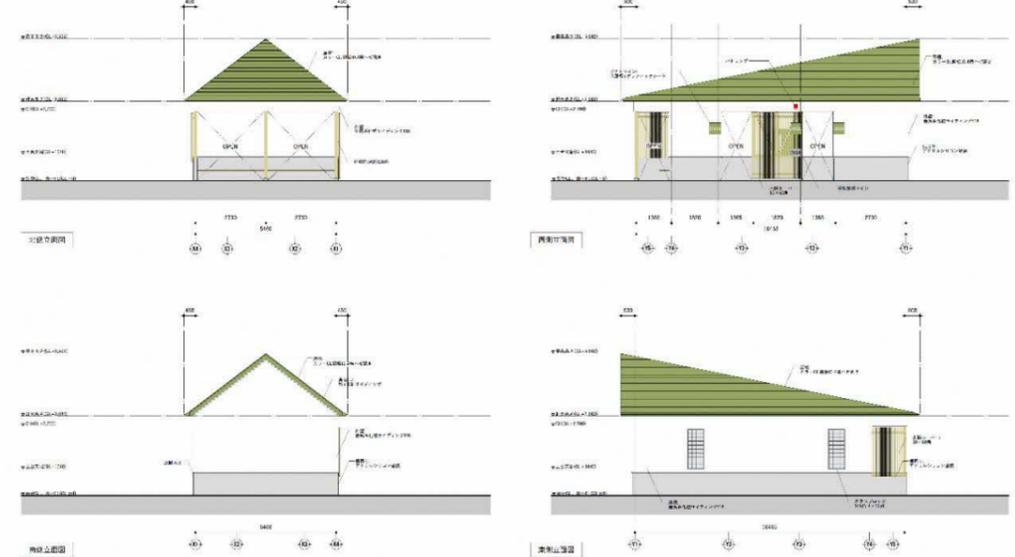
駅舎

延床面積 103.09 m²
(31.12 坪)



トイレ

延床面積 57.13 m²
(17.24 坪)



令和 4 年度バス・電車 子ども無料（大人 100 円）の日実施案 概要

■実施予定日

令和 4 年 9 月 17 日（土）（コロナウイルス感染拡大によっては、延期・中止もあります）

■対象路線

バス…路線バス（県外高速バス及び空港リムジンを除く）、あまくさ・たかもり号については調整中

※合志市レターバス（下記参加事業者以外が運行するため、乗合タクシーは対象外）

鉄道…熊本電鉄 軌道…熊本市電

■実施運賃

大人（中学生以上）・・・・・・・・・・・・・100 円

小児（小学生以下）、障がい者・・・・・・・・・・・・・無料

免許返納者割引対象者・・・・・・・・・・・・・半額（50 円）

LINE アプリデジタルチケット（1 日乗車券）・・・・180 円

紙券による 1 日乗車券・・・・・・・・・・・・・200 円

■その他

- ・参加事業者・・・・・・・・・・・・・前回どおり、バス 5 社+交通局+電鉄電車
- ・商業施設等とのタイアップ・・・・・・・・・・・・・前回どおり実施、（準備段階から情報共有）
- ・広報について・・・・・・・・・・・・・前回同様、県市町村広報に掲載依頼、各戸配布情報誌、Web 配信
ポスタ・チラシ 各社HP LINE アプリ
- ・協議運賃手続き・・・・・・・・・・・・・延期も想定し、年度内どの時期でも実施可能とする。
- ・実施の可否決定要件・・・・・・・・・・・・・コロナ感染再拡大も予想されることから、別途基準を設ける

※運賃変更による減収分について、共同経営推進室からの損失補填はありません。

※1 日乗車券の収入については、共同経営推進室より各バス事業者に配分後、熊本電気鉄道（株）よりレターバスの運賃収入として一部充当されます

※合志市コミュニティバスの乗継券は 100 円運賃で発行した場合もレターバス及び乗り合いタクシー間での取り扱いとは通常通りとし、差額調整は行いません

2022年6月10日
共同経営推進室
室長 高田 晋

「子ども無料（大人100円）の日実施に向けた協議運賃の承認について」（依頼）

日頃より、バス交通等の公共交通及び本推進室へのご理解ご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、県内における公共交通利用者は、新型コロナの影響等により減少しておりますが、直近では利用者の回復の兆しが見え始めているところです。

公共交通の利用促進及び地域活性化を目的として、令和4年9月17日（土）に「子ども無料（大人100円）の日」を実施することにいたしました。

お手数をおかけしますが、本計画の趣旨をご理解頂き、別紙「子ども無料（大人100円）の日」概要の通り、貴地域公共交通協議会で承認されている実施運賃の変更承認を頂きたい、お願い申し上げます。

記

- 1 実施日 令和4年9月17日（土）

※コロナウイルス感染拡大によって延期することも想定されますので、もし延期の場合は年度内の土曜日に実施することも記載いただけますと、延期時に再度協議が不要になります。
- 2 実施内容 大人1乗車100円 小児及び障がい者無料 免許返納者証割引半額（50円）

デジタルチケットによる1日乗車券（180円）

紙券による1日乗車券（200円）
- 3 その他 九州運輸局への実施運賃届出が必要なため、8月5日（金）まで書面でご回答お願いいたします。

以上